

急病時はためらわずに「119」番を救急医療講演会



9月9日、「『救急の日』救急医療講演会」(町、消防署主催)が町民ホールで開催され、町民105人が参加しました。

講演ではまず、国保病院の白川拓院長が町内の救急搬送状況、続いて消防署担当者が救急車が到着するまでの意識確認や呼吸管理などを実演動画を交えて説明しました。特別講演では北斗病院の金藤公人脳神経内科部長が脳卒中について、速やかに専門病院へ搬送し治療開始することの重要性を説明しました。

絵本作家 宮西達也氏が講演 読書フェスティバルINしかおい



9月1～2日、「読書フェスティバルINしかおい」(同実行委員会主催)が図書館および町民ホールで行われました。

人形劇と読み聞かせの会や昔の遊び伝承、絵本作家の宮西達也氏を講師に招き、読み聞かせセミナー(写真)が実施されました。宮西氏の講演会には、幼児から大人まで約50人が参加。実際に絵本の読み聞かせを披露し、「文章と絵を読み取り、自分自身の感性で絵本を楽しむ」と読み聞かせのポイントや絵本に込めた思いを語りました。

開館以来神田日勝の命日を忍ぶ 第20回馬耕忌



8月20日、「第20回馬耕忌」(同実行委員会主催)が、町民ホールで開催され、日勝ファンら60人が参加しました。

命日の8月25日に近接する日曜日に開催。ステージには神田日勝の遺影の前に野草で飾られた祭壇が用意されました。画家三岸好太郎・節子・黄太郎遺族の三岸太郎氏、一宮市三岸節子美術館学芸員の堤祐子氏および菅訓章館長による鼎談が行われました。また田中光俊氏によるギター演奏も行われました。

町の話
town's topics

- 20/月 □第36回農民大運動会
- 22/水 □第5回秋季ソフトボール大会～9/14
- 24/金 □第52回西部十勝4町高齢者ゲートボール大会 □第14回農業委員会総会
- 25/土 □アート・キッズ・クラブ
- 26/日 □第27回鹿追町民パークゴルフ大会 □第35回十勝西北部選抜少年野球鹿追大会 □ピュアモルトクラブ夏祭り □第20回馬耕忌
- 29/水 □議会全員協議会

- 1/土 □読書フェスティバルINしかおい～2日
- 4/火 □新出紀久雄と水彩画の仲間たち展～23日
- 6/木 □平成24年第3回鹿追町議会定例会 □第32回瓜幕マラソン大会
- 9/日 □第24回西部十勝陸上競技大会 □第38回鹿追町民バドミントン大会 □「救急の日」救急医療講演会
- 12/水 □平成24年第3回鹿追町議会定例会一般質問
- 14/金 □平成24年度鹿追町敬老会

今日までの努力と苦勞に感謝 鹿追町敬老会



9月14日、「平成24年度鹿追町敬老会」(町主催)が町民ホールで開催されました。

満75歳以上803人と金婚式夫妻23組を招待し300人が参加。吉田弘志町長が「今日の繁栄は皆さまの努力と苦勞の結果。今後も知識と経験で指導をお願いしたい」とあいさつ。102歳の脇坂アヤさんをはじめ、101歳、100歳、99歳(白寿)、88歳(米寿)、80歳(傘寿)の計78人および金婚式夫妻に祝い状などが贈られました。祝宴ではフラダンスやカラオケの余興を楽しみました。

白蛇姫舞が節目に花を添える 帯広鹿追会40周年記念式典



9月2日、帯広鹿追会(土井清夫会長、会員161人)の創立40周年を祝う記念式典がとちか館(帯広市)で開催されました。

午前中はパークゴルフで交流し、その後記念式典を開催。会員ら100人が出席し、土井会長が「40周年を迎えたことは感慨深い。これを新たなスタートとし会員増強に努めたい」と式辞。祝辞では米沢則寿帯広市長および吉田弘志町長が長年の植樹に対する感謝を述べました。交流会では白蛇姫舞などが披露され、節目に花を添えました。

花の「うるおい」を広げる活動 「花と芝生の町づくり」推進協議会へ国交相感謝状伝達



8月28日、鹿追町「花と芝生の町づくり」推進協議会(窪田秀俊会長)への国土交通大臣感謝状伝達式が、役場応接室で行われました。

これは、国土交通省が8月1日から31日まで実施の「道路ふれあい月間」に、道路愛護等に顕著な団体を表彰するもの。伝達式では、北海道開発局帯広開発建設部の大内幸則部長から窪田会長へ感謝状を伝達。窪田会長から「特に道路清掃には多くの町民の皆さまが参加していただいた。今後も活動に努めたい」と謝辞が述べられました。